

但和西雨時報

伯利西爾時報社
電話七・四六七〇
社長 石清作
M. 年
一ヶ月年
半月年
廣告は御承認

替為珈
中華人民
日本
一九、四八〇
七八、四八〇
一六、〇〇〇
四、七三〇
四、五〇〇

偉勳輝く!! 不滅の金字塔

蔣政權の輸血路完全遮断

防城と○○占領の意義重大

敵全線に亘り

致命傷與ふ

「廣東十七日同盟日本」欽廉道隨一の水陸交通の要衝欽縣を中権とする、重なる敵の抗日戦は、防欽公路を初め合欽、欽靈、呂欽の各重要公路及び佛印ルートへの關門を完全に封鎖され、こゝに蔣政權は北海への輸血路たる欽廉道を事實上放棄するの止むなきに至つたの

みならず、敵全線及び抗戰力に及ぼす影響は實に致命傷と謂ふべきである

編十九師に屬する一團の敵の抵抗を排除しつゝ續行はれてゐるが、さしもその疾風暴雨も悉く、東公路上は伸びて佛印、欽縣間五十キロ、欽州は更に伸びて欽州、欽縣間百キロ

一、欽欽公路（欽州沙井島、欽縣間八十キロ）

二、欽欽公路（防城、欽縣間百キロ）

三、欽欽公路（南寧—欽縣間約五十キロ、欽州は更に伸びて佛印、欽縣間百キロ）

四、欽欽公路（欽州沙井島、欽縣間八十キロ）

五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十一、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十二、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十三、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十四、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

十九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十一、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十二、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十三、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十四、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

二十九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十一、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十二、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十三、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十四、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

三十九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十一、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十二、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十三、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十四、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

四十九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十一、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十二、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十三、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十四、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十五、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十六、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十七、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十八、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

五十九、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

六十、欽欽公路（南寧—欽縣間百キロ）

獨の和平解消回答は 英對戰勝後之條件が問題

獨外務省情報部長ミュミット氏

外國記者團に強硬決意を披瀝

の國兩和・白

和平提唱に對する 獨側の態度を非難

サイモン英藏相、下院で演説

〔倫敦十八日〕日本

〔日本〕



伯南人國外最高峰の譽榮高輝氏は人初タメ結ぶ

六日より同校教師學生の招請に當つて

伯國立體育專門學校より招聘され

十一月

南部忠生

氏は一歳車に選手のコ

チを終ぐ十五リオ

からサンバウロに歸來

したが、同氏政府に際

し桑島大使は体育專門

學校、陸軍體育指揮校

フルミネン俱樂部代

表を牛乳會に招き南部

氏を招んで懇親した、

その際代表は夫々ス

ラブのフルミネンセ

アオロ氏は南部に對

する旨を聲明した、

また伯國第一の運動ク

ボーラーに於く日伯と

を強調し、日本スポーツ

界の指導を今後とも期

待する旨を聲明した、

また伯國第一の運動ク

